

GAUDI

ワンセグTVチューナー搭載
ポータブルDVDプレーヤー

取扱説明書

GHV-PDV751ST



・本製品は日本国内専用に製造および販売されています。

This product is manufactured and sold for Japanese domestic market only.

・本製品は日本国外では使用できません。

This product can not be used outside Japan.

・日本国外で使用された製品によるいかなる問題に対しても弊社は責任を負いかねます。

We have no responsibility for any issues caused by the use of this product outside Japan.

・日本以外の国での製品の技術サポートおよびサービスは一切行っておりません。

We also do not have any technical support and service for this product in other countries.

はじめに

設置の手順

付属品を確認します。

(1 ページ)



本取扱説明書に書かれている「安全上のご注意」、「使用上のお願い」、「ディスクについて」、「各部のなまえ」をよく読みます。

(4 ~ 25 ページ)



準備を行います。

(26 ページ)



本機の電源を ON にします。

(26 ページ)

付属品の確認

パッケージの中に下記のものが入っているかどうかご確認ください。

・専用リモコン	1 個
・リモコン用電池 (CR2025 取付済み)	1 個
・専用 AV 入出力ケーブル	1 本
・専用 AC アダプタ	1 個
・専用カーシガレットアダプタ (12V 車専用)	1 個
・専用ワンセグアンテナ	1 本
・卓上ワンセグアンテナ用パネル	1 個
・専用キャリングバック	1 個
・取扱説明書 (本書)	1 部
・1 年間保証書	1 部

* 付属の乾電池はモニタ用のため、寿命が短い場合があります。ご了承ください。

目次

はじめに	1
設置の手順	1
付属品の確認	1
安全上のご注意	4
使用上のお願い	12
未永くお使いいただくために	12
ディスクについて	16
使用できるディスク	16
DVD に表示されるマークについて	20
リージョン番号 (地域番号)	21
著作権について	21
ディスクの内容の区分	22
各部のなまえ	23
本機上面 / 側面図	23
リモコン	24
準備	26
専用 AC アダプタ接続	26
電源操作	26
再生	27
DVD ビデオディスク、ビデオ CD、オーディオ CD を再生する	27
音量調整	28
スクリーンセーバー	28
画面の調整	29
メニュー画面	30
見たい場面を再生する	31
便利な再生機能	32
再生中の情報を表示する	34
音声を切り換える	35
字幕を切り換える	35
アングルを切り換える	35

ファイルメニュー	36
ファイルメニューの操作	36
動画ファイル再生	38
音楽ファイルの再生	40
画像ファイルの表示	43
ワンセグチューナーを使用する	43
ワンセグチューナー設定	43
番組情報を取得する	45
本体設定	47
セットアップ画面の操作	49
その他の機能	51
音声 / 映像入出力	51
トラブルシューティング	52
故障かな?と思ったら	52
その他	54
仕様	54
製品構成	55
故障修理について	56

安全に正しくお使いいただくために、必ずよくお読みください

この取扱説明書は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。

その表示と意味は次のようになっています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

■表示の説明



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

なお、**△注意**に記載された事項、及び本文中の注意事項でマークの無い注意事項でも状況によっては、重大な結果に結びつく可能性があります。必ず「ご使用上の注意」を守ってください。

■絵表示の例



△記号は注意（警告を含む）しなければならない内容であることを示しています。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。



⊘記号は禁止（やってはいけないこと）を示しています。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



●記号は行動を強制したり指示する内容を示しています。図の中や近くに具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

警告 (もし異常が起こったら)



- 煙が出ていたり、変なにおいや音がするときは、すぐに電源スイッチを OFF にし、専用 AC アダプタをコンセントから抜く。または専用カーシガレットアダプタをシガソケットから外す。

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認し、販売店または弊社カスタマサポートに修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。

図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。



- 内部に水や異物が入った場合は、すぐに電源スイッチを OFF にし、専用 AC アダプタをコンセントから抜く。または専用カーシガレットアダプタをシガソケットから外す。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店または弊社カスタマサポートにご連絡ください。



- 落としたり、キャビネットを破損した場合は、電源スイッチを OFF にし、専用 AC アダプタをコンセントから抜く。または専用カーシガレットアダプタをシガソケットから外す。

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店または弊社カスタマサポートにご連絡ください。



- AC アダプタのコードが傷んだり、発熱したときは、すぐに電源スイッチを OFF にし、専用 AC アダプタをコンセントから抜く。または専用カーシガレットアダプタをシガソケットから外す。

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。販売店または弊社カスタマサポートにご連絡ください。

警告

電源について



100V 以外禁止

- 交流100ボルト（50/60Hz）のコンセントに接続する
交流100ボルト以外を使用すると、火災・感電の原因となります。また、たこ足配線等で、コンセントや配線器具の定格を超えて使用しないでください。発熱による火災の原因となります。



禁止

- 国外で使用しない
本機を使用できるのは日本国内のみです。船舶などの直流（DC）電源には接続しないでください。火災の原因となります。



- 専用 AC アダプタの刃および刃の付近にほこりや金属物が付着している場合は、専用 AC アダプタを抜いてから乾いた布で取り除く
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。また、専用 AC アダプタの刃にほこりがたまると自然発火（トラッキング現象）を起こす可能性があります。年に数回、定期的に刃のほこりを取り除いてください。



禁止

- 専用 AC アダプタ及び専用カーシガレットアダプタのコードの上に重いものをのせない
コードが本機の下敷きにならないようにしてください。また、コードが引っ張られないようにしてください。コードが傷ついて、火災・感電の原因となります。コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気づかず、重い物をのせてしまうことがあります。



禁止

- 専用 AC アダプタ、及び専用カーシガレットアダプタのコードは
 - ・傷つけたり、延長するなど加工したり、加熱したりしない
 - ・引っ張ったり、はさんだりしない
 - ・無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしないコードが破損して火災・感電の原因となります。コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）、販売店または弊社カスタマサポートに交換をご依頼ください。

警告



禁止

- 12V仕様の自動車で使用する
付属の専用カーシガレットアダプタは12V車専用です。
24V車では絶対に使用しないでください。

設置について



禁止

- ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所や振動のある場所に置かない
本機が落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。



風呂場・シャワー室での使用禁止

- 風呂場・シャワー室など、水のかかる恐れのある場所では使用しない
火災・感電・また故障の原因となります。



水ぬれ禁止

- 水が入ったり、ぬらさないようにする
本機は防水設計されておりません。ぬらさないようにご注意ください。内部に水が入ると、火災・感電の原因となります

使用について



分解禁止

- 修理・改造・分解はしない
本機のキャビネットを外したり、改造したりしないでください。内部には、電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。内部の点検・整備・修理は販売店または弊社カスタマサポートにご依頼ください。



ぬれ手禁止

- ぬれた手で専用 AC アダプタ、または専用カーシガレットアダプタを抜き差ししない
感電の原因となることがあります。

警告



禁止

- 異物を挿入しない
ディスクトレイから、内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭でご注意ください。



接触禁止

- 雷が鳴り出したら本機や専用 AC アダプタ、専用ロッドアンテナに触れない
感電の原因となります。

注意

設置について



必ず行う

- 専用 AC アダプタはコンセントに根元まで確実に差し込む
差し込みが不完全ですと、発熱したり、ほこりが付着して火災の原因となることがあります。また、専用 AC アダプタの刃に触れると感電することがあります。



禁止

- 専用 AC アダプタは、根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントに接続しない
発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。



禁止

- 専用 AC アダプタを抜く時はコードを引っ張らない
コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。必ず専用 AC アダプタ本体を持って抜いてください。



禁止

- 専用 AC アダプタのコードを熱器具に近づけない
コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

注意



禁止

- 温度が高い場所に置かない
窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる場所、ストーブの近くなど、異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。火災の原因となることがあります。また、破損、その他部品の劣化や破損の原因となることがあります。



禁止

- 調理台や加湿器のそばなど、油煙、湿気、ほこりの多い場所に置かない
電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災・感電の原因となることがあります。また、たばこの煙なども機器の故障の原因になることがあります。



注意

- 移動させる場合は外部の接続コード類を外してから行う
コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。



注意

- 接続する機器の取扱説明書の指示に従う
テレビ、オーディオ機器、スピーカー等に機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。また、接続は指定のコードを使用してください。指定以外のコードを使用したりコードを延長したりすると、発熱し、やけどの原因となることがあります。

使用について



注意

- 電源を ON にする前には音量を最小にする
過大入力でスピーカーが破損したり、突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。



禁止

- ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは使用しない
ディスクは機器内で高速回転しますので、飛び散ってけがの原因となることがあります。



禁止

- 本機のレーザー光源をのぞきこまない
レーザー光が目にあたると、視力障害を起こすことがあります。

注意



禁止

- 長時間音が歪んだ状態で使わない
スピーカー等が発熱し、火災の原因となることがあります。



禁止

- 本機に乗ったりしない
特にお子様ご注意ください。倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。



注意

- ディスクトレイ部に触れない
ピックアップレンズに触れると故障の原因となることがあります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



注意

- ヘッドフォンをご使用になる時は、音量を上げすぎない
耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。



禁止

- テレビやオーディオシステムの音量を上げすぎない
音量を上げすぎると、耳への刺激で聴力に悪い影響を与えたり、ご近所の迷惑になります。特に夜間は、日中よりも音量を下げるようにしてください。



禁止

- 旅行などで長期間で使用にならない時は、安全のため必ず専用 AC アダプタをコンセントから抜く
通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、漏電などにより、また万一故障したとき、火災の原因となることがあります。また、ディスク保護のため、ディスクも取り出ししておいてください。

注意

電池について



禁止

- 指定以外の電池は使用しない
- 新しい電池と古い電池、種類の違う電池を使用しない
電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。



注意

- 極性表示（プラス（+） マイナス（-）の向き）に注意し、表示通りに入れる間違えると、電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。



電池を取出す

- 長時間使用しない時は、電池を取り出す
- 電池に表示されている〔使用推奨期限〕を過ぎたり、使い切った電池は入れておかない電池から液がもれて火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。もし液がもれた場合は、電池ケースについた液に直接触れずによくふきとってから新しい電池を入れてください。また万一、液が皮膚や衣服についた時は、すぐにきれいな水で洗い流してください。液が目に入った時は、すぐにきれいな水で洗い、医師の治療を受けてください。



禁止

- 充電・加熱・分解・ショートしたり、水や火の中に入れない
電池の破裂、液もれにより、火災・けがの原因となることがあります。

保守・点検について



注意

- 5年に一度くらいは内部の掃除を販売店などにご相談ください
内部にほこりがたまったら長い時間掃除をしないと、火災や故障の原因となることがあります。



- お手入れの際は安全のために、専用 AC アダプタをコンセントから抜いてから行ってください
感電の原因となることがあります。

未永くお使いいただくために

動作中は移動させない

- 電源 ON 時に動作中は本機を移動させないでください。ディスク再生中はディスクが高速回転しているために、ディスクを傷つける恐れがありますので特にご注意ください。

電源 ON 時に専用 AC アダプタなどを絶対に抜かない

- 電源 ON 時に専用 AC アダプタ、専用カーシガレットアダプタを外してしまうと本機が故障したり、ディスクを破損したりする恐れがあります。本機の動作中には専用 AC アダプタや専用カーシガレットアダプタを外さないでください。外す前には必ず電源を OFF にしてください。

置き場所についてのご注意

- 水平で安定した場所を選んで設置してください。ぐらぐらする机や、傾いている所など不安定な場所には設置しないでください。ディスクが外れるなどして、故障の原因となります。
- 本機を設置する場所は、本機の重さに十分に耐えられることを確認してください。
- 本機が落下した場合にけがの原因となるため、高い場所への設置はしないでください。
- テレビやカラーモニターの上に本機を設置しないでください。カセットデッキなど、磁気の影響を受けやすい機器とは離して設置してください。
- 本機をテレビやラジオ、ビデオの近くに置く場合には、本機を使用中、組み合わせによっては画像や音声に悪い影響を与えることがあります。万一このような症状が発生した場合は、テレビやラジオビデオからできるだけ離してください。
- 次のような場所への設置は避けてください。
 - ・直射日光のあたる所
 - ・湿気の多い所や風通しの悪い所
 - ・極端に暑い所や寒い所、急激な温度変化のある場所
 - ・振動のある所
 - ・ほこりの多い所
 - ・油煙、蒸気、熱などがあたる所（台所など）

上にものをのせない

- 本機の上に物をのせないでください。

使わないときは電源を切っておく

- ディスクトレイからディスクを取り出し、電源を OFF にしてください。
- 長時間使用しないときは、専用 AC アダプタを外してください。
- テレビ放送やラジオ放送の電波状態により、本機の電源を ON にしたままテレビやラジオを点けると画面にしま模様が出たり、雑音が出たりする場合があります。このような場合は本機の電源を OFF にしてください。

本機を移動する場合のご注意

- 本機を移動したり梱包したりする場合は、必ずディスクトレイからディスクを取り出し、ディスクカバーを閉じてください。ディスクをディスクトレイに入れたまま移動しますと、故障の原因となります。
- 引越など、遠くへ運ぶときは、傷がつかないように毛布などでくるんでください。

専用ワンセグアンテナのご注意

- 専用ワンセグアンテナを伸ばした状態で、無理な力を加えないでください。破損の原因となります。
- 屋外でのご使用の際は周囲をよく確認し、人や物に当たらないようご注意ください。

再生するときの制約

- この取扱説明書は、本機の基本的な操作の仕方を説明しています。DVDビデオディスク、ビデオCDは、ディスク制作者側の意図により再生状態が決められていることがあります。本機はディスク制作者が意図した内容にしたがって再生を行うため、操作したとおりに動作しないことがあります。再生するディスクに付属の説明書もご覧ください。
- ボタン操作中にテレビ画面に「」と表示されることがあります。「」と表示されたときは、本機もしくはディスクがその操作に対応していません。

その他のご注意

- 殺虫剤や揮発性のものをかけたりしないでください。
- ゴムやビニール製品を長時間触れさせることは、キャビネットを傷めますので避けてください。変色したり、印刷、塗装がはげるなどの原因となります。
- 長時間で使用になっていると、液晶画面や本機上面が多少熱くなりますが故障ではありません。

製品のお手入れについて

- キャビネットや操作パネル部分のよごれは、柔らかい布でからぶきしてください。
- よごれがひどい場合は、柔らかい布を水で5～6倍に薄めた中性洗剤に浸して、よく絞ってからよごれをふきとり、その後乾いた布でからぶきしてください。
- アルコール、シンナー、ベンジンなどは絶対に使用しないでください。変色したり、印刷、塗装がはげるなどの原因となります。
- 化学ぞうきんをお使いの場合は、化学ぞうきんに添付の注意事項をよくお読みください。
- お手入れの際は、専用 AC アダプタや専用カーシガレットアダプタ、専用バッテリーパックを外してください。

結露について

結露はディスクや本機を傷めます。よくお読みください。

冬季などに本機を寒い所から暖かい室内に持ち込んだり、本機を設置した部屋の温度を暖房などで急に上げたりすると、内部（動作部やピックアップレンズ）に水滴がつかま
ず（結露）。結露したままでは本機は正常に動作しません。結露の状態にもよりますが、
専用 AC アダプタや専用カーシガレットアダプタを外した状態で数時間放置し、完全に
乾燥するまで待ってから電源を ON にしてください。また、夏でも、エアコンなどの風
が本機に直接あたると結露がおこることがあります。その場合は、本機の設置場所を変
えてください。

結露はこんなときにおきます。

- ・ 本機を寒いところから急に暖かいところに移動したとき。
- ・ 暖房を始めたばかりの部屋や、エアコンなどの冷風が直接あたるところで使用したとき。
- ・ 夏季に、冷房のきいた部屋・車内などから急に温度・湿度の高いところに移動して使用したとき。
- ・ 湯気が立ちこめるなど、湿気の多い部屋で使用したとき。

結露がおきそうなときは、本機をすぐにご使用にならないでください。

- ・ 結露がおきた状態で本機をお使いになりますと、ディスクや部品を傷めることがあります。

免責事項について

- 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた障害に関して、弊社は一切の責任を負いません。
- 本機の使用または使用不能から生ずる付随的な障害（事業利益の損失、事業の中断、記録内容の変化・消失など）に関して、弊社は一切の責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、弊社は一切の責任を負いません。
- 弊社が関与しないディスク、ファイルなどとの意図しない組み合わせによる誤動作やハングアップなどから生じた損害に関して、弊社は一切の責任を負いません。

ディスクについて

使用できるディスク

下記のマークはディスクレーベル、パッケージ、またはジャケットに付いています。

ディスク	マーク	内容
DVDビデオ ディスク		・12 cm/8 cm ・リージョン番号が2およびALL ・映像方式：NTSC
DVD-R/RW		・12 cm ※ディスクによっては再生できない場合があります。
DVD+R/RW DVD+R DL		・12 cm ※ディスクによっては再生できない場合があります。
ビデオ CD		・12 cm/8 cm ・映像方式：NTSC ・バージョン1.0/2.0
オーディオ CD		・12 cm/8 cm
CD-R CD-RW		・12 cm ※ディスクによっては再生できない場合があります。

●ディスクにマークがあっても、データの作り方やディスクの状態によって、再生ができない場合があります。そのような場合は、ディスクの発売元にお問い合わせください。

再生できるディスクについて

- 本機は、日本のテレビ方式 (NTSC) に適合していますので、ディスクやパッケージに「NTSC」と表示されているディスクをお使いください。
- 市販されているDVDビデオディスクでも再生できないことがあります。

再生できないディスクの種類

- リージョン番号が「2」または「ALL」以外のDVDビデオ。
- DVDオーディオ、DVD-ROM、DVD-RAMなど、使用できるディスクに記載のない規格のもの。
- フォトCD、CD-G、CD-ROM、CD-EXTRAのデータなど、使用できるディスクに記載のない規格のもの。

DVD±R／DVD±RWディスクの再生について

- ディスクや、データの記録状態によっては、再生できない場合があります。
- ファイナライズしていないDVD±R／DVD±RWディスクを再生することはできません。

著作権保護機能 (CPRM) のついたディスクの再生について

- 著作権保護機能「CPRM(Content Protection for Recordable Media)」対応のディスクに録画された、地上デジタル放送、BS デジタル放送、110度CS デジタル放送には著作権保護のためにコピー制御信号が記録されています。本機は CPRM の VR モード再生に対応しておりますが、記録状態によっては再生できない場合があります。

CD-R／CD-RWディスクの再生について

- 本機は、オーディオCDフォーマット、またはMP3形式の音楽データが記録されたCD-R／CD-RWディスクを再生することができます。マルチセッション形式の記録方法に対応しているため追記を行ったディスクも再生できます。ただしディスクや、データの記録状態によっては、再生できないノイズが出る、音が歪むなどのことがあります。

複製制限機能（コピーコントロール）のついたオーディオ CD 再生について

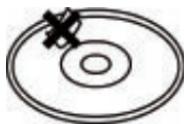
- 複製制限機能（コピーコントロール機能）のついたオーディオ CD の中には、正式な CD 規格に合致していないものがあります。それらは特殊なディスクのため、本機で再生できない場合があります。

ディスクの取り扱いかた

- 再生面には手を触れないでください。



- ディスクに紙やシールを貼らないでください。



ディスクのお手入れのしかた

- ディスクに指紋、ほこりなどのよごれが付くと、画像の乱れや音質低下、音とびの原因となったり、再生できなくなります。このようなときは、柔らかい布で、ディスクの中心から外側に向かって軽く拭いてください。



- よごれがひどいときは、柔らかい布を水に浸してよく絞ってからよごれを拭き取り、その後乾いた布で水気を拭き取ってください。
- シンナーやベンジンなど、揮発性の薬品は絶対に使用しないでください。
- アナログ式レコード専用のクリーナー、静電気防止剤などは使用できません。ディスクを傷める原因となります。

ディスクの保管のしかた

- 高温の場所や直射日光の当たる場所、極端に温度の低い場所を避けて保管してください。
- 浴室や加湿器のそばなど、湿気やほこりの多い場所には保管しないでください。
- ディスクは必ず専用ケースに入れて保管してください。専用ケースに入れずに重ねたり、立てかけたりすると、変形する原因となります。
- ディスクに付いている注意書は必ずお読みください。

ディスクについてのご注意

- 損傷のあるディスク（ひびやそりのあるディスク）は使用しないでください。



- ディスクの信号面にキズやよごれを付けないでください。
- ディスクに紙やシールなどを貼らないでください。ディスクにそりが発生し、再生できなくなる恐れがあります。また、レンタルディスクはラベルが貼ってあることが多く、のりなどがはみ出している場合があり、ディスクの回転に支障が出る恐れがあります。のりなどはみ出しがないことを確認してからご使用ください。
- ディスクを2枚重ねて再生しないでください。

特殊な形のディスクについて

- 本機では、特殊な形のディスク（ハート型や六角形等）は再生できません。故障の原因となりますのでそのようなディスクはご使用にならないでください。



ディスクの結露について

- 冬期などにディスクを寒いところから暖かい室内に持ち込んだとき、ディスクの表面に水滴が付くことがあります（結露）。ディスクが結露していると、正常に再生ができないことがありますので、ディスクの表面の水滴をよく拭き取ってからご使用ください。

DVDに表示されるマークについて

DVDのディスクレーベル、またはパッケージには以下のようなマークが表示されています。

マーク例

内容



記録されている音声の数を示します。

(左の例は、日本語、英語などのような2種類の音声が入っています)



記録されている字幕の数を示します。

(左の例は、日本語、英語などのような2種類の字幕が入っています)



記録されている角度 (マルチアングル) の数を示します。

(左の例は、3種類の角度で収録されています)



横：縦 = 4 : 3の標準サイズで記録されていることを示します。



レターボックス (横：縦 = 4 : 3で上下に黒帯が入っている画面) で記録されていることを示します。



横：縦 = 16 : 9のワイドサイズで記録されており、標準サイズ (4 : 3) のテレビの場合はレターボックスで再生されるように指定されることを示します。



横：縦 = 16 : 9のワイドサイズで記録されており、標準サイズ (4 : 3) のテレビの場合はパン&スキャン (両側または片側が切れた画面) で再生されるように指定されることを示します。

リージョン番号 (地域番号)

リージョン番号について

- DVDプレーヤーとDVDビデオディスクには、発売地域ごとに地域番号（リージョン番号）が設定されています。DVDディスクに表示されている地域番号（リージョン番号）と一致しないと再生できません。



本機の地域番号（リージョン番号）は“2”です。

本機で再生できるDVDディスクのリージョン番号について

- DVDビデオディスクに再生限定地域を表すリージョン番号が表示されている場合には、そのリージョンマークの中に  のように2が含まれているか、または  が表示されていないと、本機では再生できません。



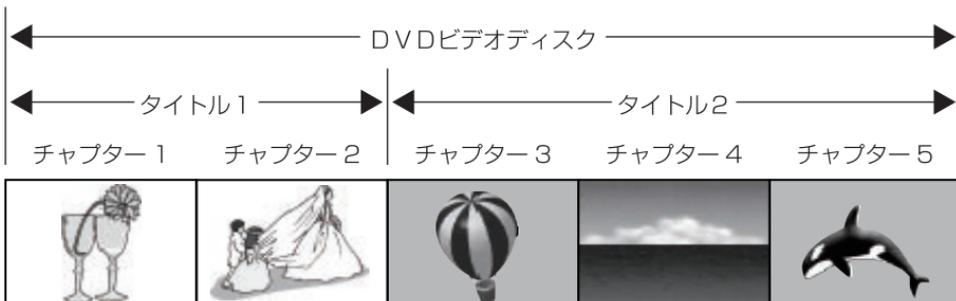
著作権について

- ディスクを無断で複製、放送、上演、有線放送、公開演奏、レンタル（有償、無償を問わず）することは法律により禁じられています。
- 本機は、合衆国特許権と知的所有権上保証された著作権保護技術（マクロビジョン方式）を搭載しています。この著作権保護技術の使用は、マクロビジョンコーポレーションの認可が必要であり、マクロビジョンコーポレーションの認可なしでは、一般家庭用または他の限られた視聴用だけに使用されるようになっていきます。また、本機を分解したり、改造することも禁じられています。
- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。D o l b y、ドルビー、P r o L o g i cおよびダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

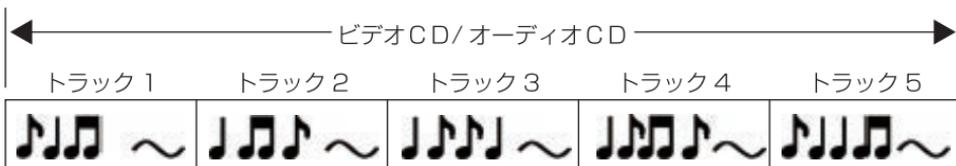
ディスクの内容の区分

タイトル、チャプター、トラック

DVDビデオディスクは、「タイトル」という大きい区切りと、「チャプター」という小さい区切りに分かれています。



ビデオCD／オーディオCDは、「トラック」で区切られています。



タイトル : DVDビデオディスクの内容を、いくつかの部分に大きく区切ったもの。

チャプター : タイトルの内容を、場面や曲ごとにさらに小さく区切ったもの。

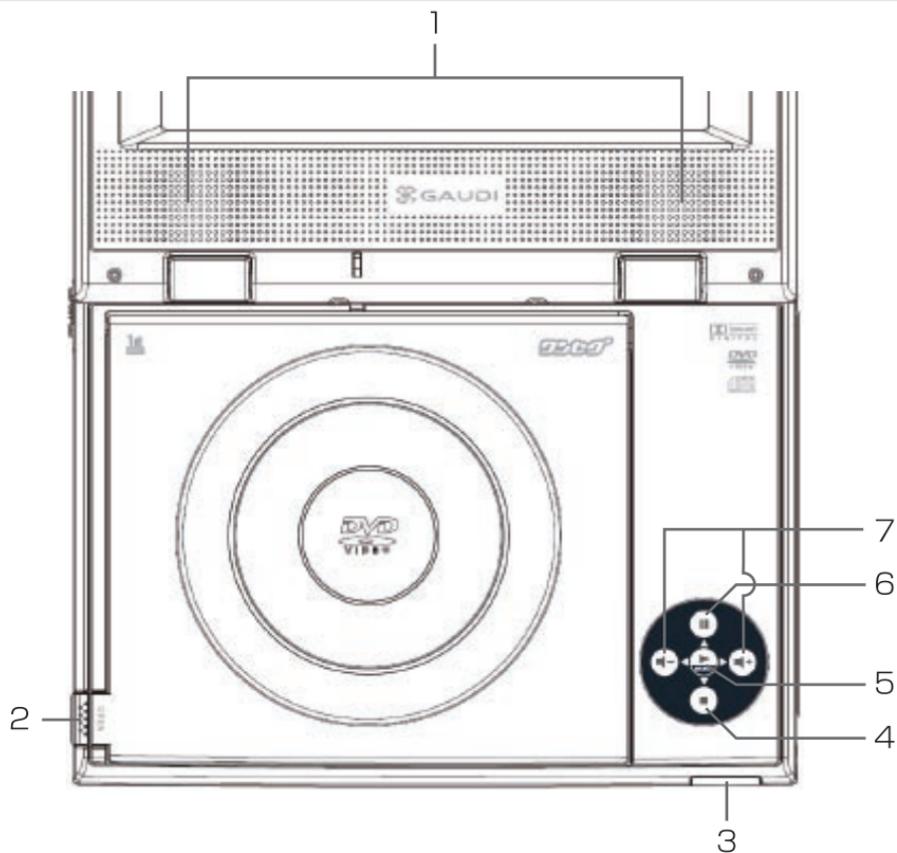
トラック : ビデオCD／オーディオCDの内容を曲ごとに区切ったもの。

それぞれのタイトル、チャプター、トラックには、順番に番号がふられています。これらの番号を「タイトル番号」、「チャプター番号」、「トラック番号」といいます。

●ディスクによっては、それぞれの番号が記録されていないものもあります。

本機名称

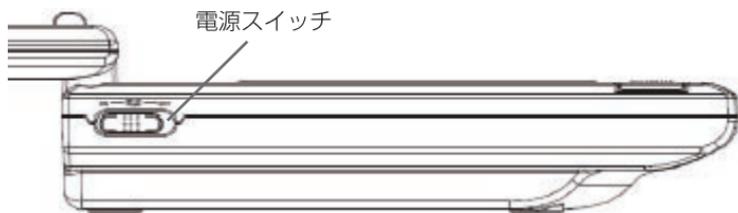
上面部



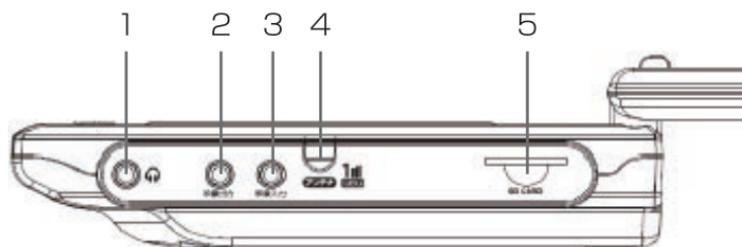
- 1：内蔵スピーカ
- 2：OPEN ボタン
- 3：リモコン受光部
- 4：停止ボタン

- 5：決定 / 再生ボタン
- 6：一時停止ボタン
- 7：音量ボタン

左側面部



右側面部



1：ヘッドフォン端子

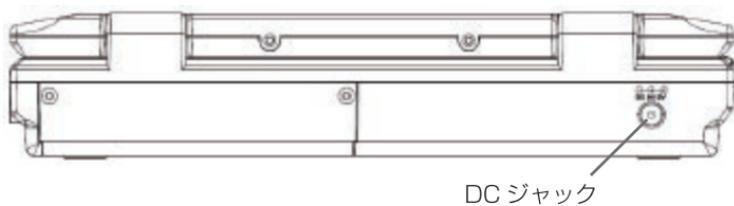
2：映像出力端子

3：映像入力端子

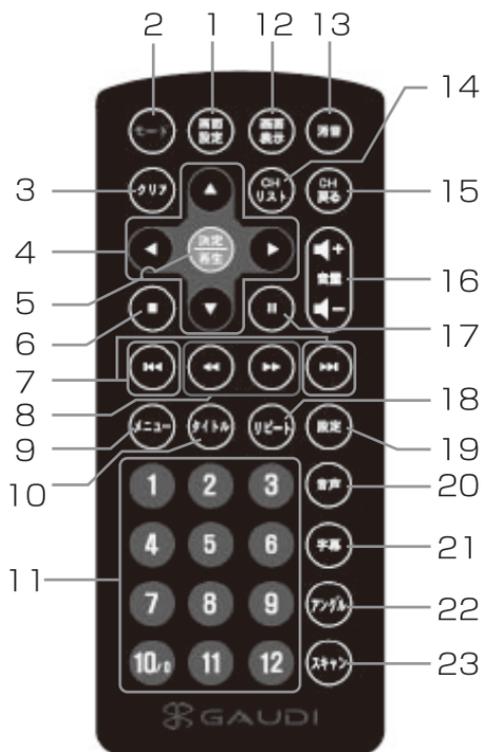
4：ワンセグアンテナ入力端子

5：SD カードスロット

後面部



リモコン



- | | |
|----------------|----------------|
| 1 : 画面設定ボタン | 12 : 画面表示 |
| 2 : モードボタン | 13 : 消音ボタン |
| 3 : クリアボタン | 14 : CH リストボタン |
| 4 : カーソルボタン | 15 : CH 戻るボタン |
| 5 : 決定 / 再生ボタン | 16 : 音量ボタン |
| 6 : 停止ボタン | 17 : 一時停止ボタン |
| 7 : スキップボタン | 18 : リpeatボタン |
| 8 : サーチボタン | 19 : 設定ボタン |
| 9 : メニューボタン | 20 : 音声ボタン |
| 10 : タイトルボタン | 21 : 字幕ボタン |
| 11 : テンキーボタン | 22 : アンクルボタン |
| | 23 : スキャンボタン |

専用 AC アダプタ接続

本機後面の DC ジャックに専用 AC アダプタ、または専用カーシガレットアダプタを接続します。

- 本機の DC ジャックに接続した場合、前面右の LED が赤色点灯し、充電が開始されます。
充電が完了すると緑色点灯に変わります。
- 本機の電源が OFF 状態の場合、充電を開始してから約 3.5 時間で満充電となります。
ディスクを再生しながら充電できますが、充電時間は電源 OFF 状態と比べると長くなります。
- 再生するディスク、使用状態により異なりますが、満充電状態から最大 2.5 時間使用することができます。
- 長期間ご使用にならない場合は、本機から専用 AC アダプタを外してください。

電源を ON/OFF するには



本機左側面の POWER スイッチを ON 側に動かすと、電源が ON になります。電源が ON になると本機前面右の LED インジゲータが緑色に点灯し、画面に「GAUDI」のロゴ画面が表示されます。OFF 側に動かすと電源が OFF になり、LED が消灯します。

- 充電中は電源 OFF にしていても LED は赤色に点灯し、充電が完了すると消灯します。

DVD ビデオディスク、ビデオ CD、オーディオ CD を再生する

1. ディスクカバーを開けます

液晶画面を開き、本機上面の OPEN つまみをゆっくり引き上げてディスクカバーを開けます。

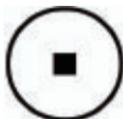
2. ディスクを入れます

再生面を下にして、ディスクの穴をディスクトレイ中央部の突起に、カチッと音がでるまでしっかりとはめこみます。

3 ディスクトレイを閉めます

開いたカバーをカチッと音がするまで下に押します。自動的にディスクの再生が始まります。

再生を止める



リモコンの【STOP】ボタンを押します。

再生が停止し「GAUDI」のロゴ画面になり「再生を押して継続」と表示されます。オーディオ CD の場合、「GAUDI」のロゴ画面が常に表示されます。

- 操作方法はリモコンを中心に解説します。本体の【▶/SELECT】ボタンがリモコンの【決定/再生】ボタンと同じ役割になりますので、本体で操作する場合は置き換えてお読みください。
- 本機で再生できないディスクや、ディスク以外のものをディスクトレイに入れないでください。
- ディスクカバーを上から強く押さないでください。

停止した位置から再開する



リモコンの【決定/再生】ボタンを押します。

一度だけ【STOP】ボタンを押した場合、本機は【STOP】ボタンが押された位置を記憶しています。この時、【決定/再生】ボタンを押すと、停止した位置から再生が始まります。

ディスクの先頭から再生する



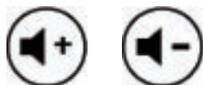
リモコンの【STOP】ボタンを続けて2回押してから【決定/再生】ボタンを押します。

STOPボタンを続けて2回押すと、画面に「(■)」と表示されます。ここで【決定/再生】ボタンを押すと、ディスクの先頭から再生が始まります。

音量調整



再生中、リモコンの【音量+/-】ボタンを押すと、音量を調整することができます。



同様に本体の、【音量+/-】ボタンを押すと、音量を調整することができます。

スクリーンセーバー



メニュー画面や設定画面で3分間操作しないと、左の絵が画面の中で動き、画面の焼き付きを防止します。

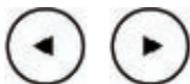
スクリーンセーバーを停止するには【画面表示】ボタンを押してください。オン/オフの設定はP47の「一般設定」をご覧ください。

画面の調整

画面の比率調整



再生する映像のサイズに合わせて画面の比率を変えることができます。再生中に【画面設定】ボタンを押すと画面の左下に「16:9」のように現在の画面の比率が表示されます。

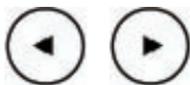


左右のカーソルボタンで「16:9」か「4:3」を切り替えることができます。

画面表示の ON/OFF



画面の表示の ON/OFF を切り替えることができます。再生中に【画面設定】ボタンを2回押すと画面の左下に「LCD オン / オフ」のように現在の画面の比率が表示されます。



左右のカーソルボタンで表示の ON/OFF を切り替えることができます。

画面の調整

メニュー画面が記録されているDVDビデオディスクでは、メニュー画面からタイトルやチャプターを選んでの再生や、音声や字幕の設定ができるものがあります。



リモコンの【メニュー】ボタンを押します。
DVDビデオディスクに収録されたメニュー画面が表示されます。



カーソルボタンで再生したい項目や、設定したい項目を選びます。

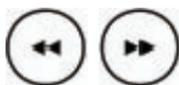


【決定 / 再生】ボタンを押すと選択した項目が決定されます。

- メニューが記録されていないディスクでは、メニュー画面を使った再生はできません。
- 再生すると、はじめにメニュー画面が表示されるDVDビデオディスクもあります。
- この手順は基本的な操作手順です。再生するDVDビデオディスクの記録方式によっては手順が異なりますので、メニュー画面に表示される手順に従ってください。
- ディスクが対応していない操作を行うと、画面に「」と表示され、操作出来ません。

見たい場面を再生する

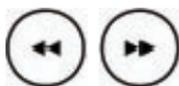
早送り / 早戻しする



再生中にリモコンの【サーチ】ボタンを押すと、早送り / 巻戻し再生になります。ボタンを押すたびに早送り 2× ~ 32×、巻戻し 2× ~ 32× のスピードに変化します。

32X の状態でもう一度【サーチ】ボタンを押すと普通の再生に戻ります。リモコンの【決定 / 再生】ボタンを押しても戻ります。

前後のチャプター / トラックへ



再生中、リモコンの【スキップ】ボタンを押すと、前後のチャプター / トラックを選択できます。

テンキーボタンを使ってサーチ再生する



チャプターまたはトラックを指定して頭出しをすることができます。リモコンのテンキーボタンで目的のチャプターまたはトラック番号を押すと、チャプターまたはトラックから再生されます。

この時画面上部に以下のように表示されます。

TT02/03 CH 05/15 DVD ビデオディスク (一例)

トラック選択 : 08/23 ビデオ CD、オーディオ CD (一例)

(表示は例になり、タイトル数、チャプター数、トラック数はディスクにより異なります。)

10 以上の番号を指定する場合は、リモコンの【10/0】ボタンで入力モードに切り替えた後に数字を入力してください。

便利な再生機能

コマ送り再生



DVD ビデオディスクまたはビデオ CD 再生中、リモコンの【一時停止】ボタンを押すと、再生が一時停止状態になります。ボタンを押すたびにコマ送り再生となります。

普通の再生に戻るには、リモコンの【決定 / 再生】ボタンを押します。

ミュート（消音）



再生中、リモコンの【消音】ボタンを押します。画面下部に「ミュート」と表示され、消音状態となり内蔵スピーカーやヘッドフォンからの音が消えます。消音状態を解除するには、もう一度【消音】ボタンを押します。

リピート再生



リモコンの【リピート】ボタンを押すたびにリピートモードを切り換えることができます。

DVD ビデオディスク

「チャプター」	現在のチャプターを繰り返し再生します。 チャプターの最後まで来ると、チャプターの先頭から再生が始まります。
「タイトル」	現在のタイトルを繰り返し再生します。 タイトルの最後まで来ると、タイトルの先頭から再生が始まります。
「全て」	タイトル、チャプターに関係なく、ディスク全体を繰り返し再生します。
「リピートオフ」	リピート機能を無効にします。

ビデオ CD、オーディオ CD

「トラック」	現在のトラックを繰り返し再生します。 トラックの最後まで来ると、トラックの先頭から再生が始まります。
「全て」	トラックに関係なく、ディスク全体を繰り返し再生します。
「リピートオフ」	リピート機能を無効にします。

画面の調整

再生中のディスク情報や、設定状況を画面に表示させて確認できます。



再生中、リモコンの【画面表示】ボタンを押します。

画面上部に下記のように表示されます。(下記は DVD ビデオディスクの一例です)

タイトル 01/03 チャプター 02/25 0:08:26

ディスク情報が表示されている状態でリモコンの【画面表示】ボタンを押すと、「タイトル再生時間」→「タイトル残り時間」→「チャプター再生時間」→「チャプター残り時間」→「表示オフ」の順番に表示が切り換わります。

- ディスクの状態によっては、時間等が正常に表示されない場合があります。
- ビデオ CD、オーディオ CD の場合は表示が異なりますが、操作は同じです。

音声を切り換える

複数の音声記録されているディスクでは、音声を切り換えることができます。



再生中、リモコンの【音声】ボタンを押します。
ボタンを押すたびに、再生される音声切り換わります。

- ディスクによっては、メニュー画面を使って音声を切り換える場合があります。
- 一つの音声しか記録されていないディスクでは、音声の切り換えは出来ません。

字幕を切り換える

字幕が記録されているディスクでは、字幕の表示／非表示を切り換えられます。
複数の字幕が記録されているディスクでは、字幕を切り換えることができます。

字幕

再生中、リモコンの【字幕】ボタンを押すと、表示される字幕が切り換わります。

- ディスクによっては、メニュー画面を使って字幕を切り換える場合があります。
- 字幕が記録されていないディスクや、一つの字幕しか記録されていないディスクでは、字幕の切り換えは出来ません。

アングルを切り換える

複数アングルが記録されているディスクでは、アングルを切り換えることができます。

アングル

再生中、リモコンの【アングル】ボタンを押すたびに、再生されるアングルが切り替わります。

- ディスクによっては、メニュー画面を使ってアングルを切り換える場合があります。
- 一つのアングルしか記録されていないディスクでは、アングルの切り換えは出来ません。

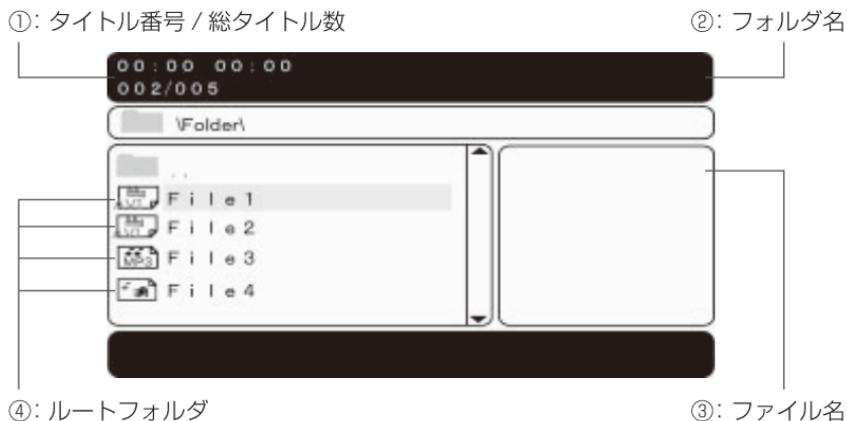
ファイルメニューの操作

ファイルメニューの表示

本機では、対応フォーマット形式の動画ファイルや音楽ファイル、画像ファイルを再生することができます。対応のファイルやフォルダが収録されたディスクをセット、またはSDカードを挿入し、下図のファイルメニュー画面から選択できます。

ディスクをセットした場合は自動的にファイルメニュー画面が表示されます。

SDカードを挿入した場合は【モード】ボタンを押して「CARD」>「SD/MMC」と選択します。



カーソルボタンで再生したいファイルを選択し、リモコンの【決定 / 再生】ボタンを押してください。ファイルが再生または表示されます。この時に上図の④:ルートフォルダを押すと、メニュー画面に戻る事ができます。

別のフォルダに移動したい場合は、フォルダを選択し【決定 / 再生】ボタンまたはカーソルボタンの左右で移動してください。

- 表示されたファイルはフォルダも含めて、名前順に番号が自動的に割り振られます。
- 対応ファイルに関しては、P.54「仕様」のページをご覧ください。記載されていないファイルに関しては対応外となります。対応ファイルでもファイルによって再生出来ない場合があります。
- 表示可能なファイル名は半角英数で14文字までとなっております。日本語ファイル名は正常表示されませんのでご注意ください。

動画ファイル再生

テンキーボタンを使って指定したファイルを再生する

タイトル番号を指定して頭出しすることができます。ファイルメニュー画面、ファイル再生中のどちらの状態でも実行できます。



リモコンのテンキーボタンで目的のタイトル番号を押します。

この時画面上部のタイトル番号の箇所、「--2/009」（テンキーボタンの「2」を押した場合）の様に、選択した番号が反転表示されるので、リモコンの【決定 / 再生】ボタンを押して決定してください。再生中の場合は画面左上に「選択：--2」の様に表示されます。同様にリモコンの【決定再生】ボタンを押して決定してください。

○2桁以上の番号を入力する場合は、1桁ずつ順番に入力してください。なおテンキーボタンの【10/0】は0になり、【11】、【12】は機能しません。

○対応フォーマットの形式に関しては、P.54「仕様」のページをご覧ください。記載されていないファイルフォーマットに関しては、対応外となります。

○対応フォーマットであってもファイルによって再生出来ない場合があります。

○動画ファイル再生時も、一度だけ【停止】ボタンを押した位置を記憶します。【決定 / 再生】ボタンを押すと続きから再生されます。

経過時間 / 残り時間の表示

再生中のファイルの経過時間や、残り時間を画面に表示させて確認できます。



再生中、リモコンの【画面表示】ボタンを押します。

画面上部に下記のように、現在再生しているファイルの経過時間が表示されます。

シングル再生時間

0 : 35 : 47

経過時間が表示されている状態で再度リモコンの【画面表示】ボタンを押すと、「シングル残り時間」→「表示オフ」の順番に表示が切り換わります。

○ディスクの状態およびファイルの状態によっては、時間等が正常に表示されない場合があります。

リピート再生



再生中、リモコンの【リピート】ボタンを押すたびに、「シャッフル」「ランダム」「シングル再生」「一回リピート」「オールリピート」「リピートオフ」の切り換えができます。

○シャッフルはフォルダに記録されている動画を1回ずつ再生して停止します。ランダムは手動で再生を停止するまで、何度も再生しつづけます。

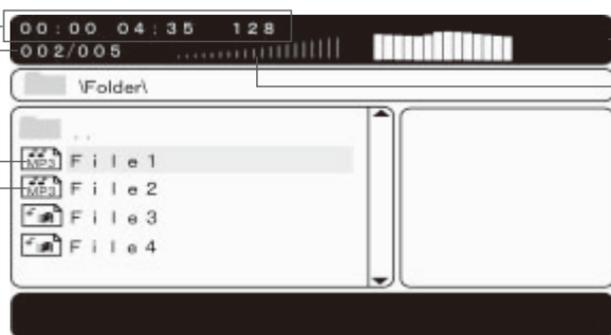
音楽ファイルの再生

音楽ファイルの再生

本機では、MP3 フォーマットの音楽ファイルを再生することができます。ファイル再生時にはファイルメニューが以下の様に表示されます。

①: ファイル番号 / 総ファイル数

②: ファイルの経過時間 ファイル全体の時間 ビットレート



③: ファイルフォーマットアイコン

④: ボリュームバー

本機またはリモコンのカーソル上下ボタンで再生したいファイルを選択し、リモコンの【決定 / 再生】ボタンを押すと再生が始まります。

再生中に【音量 +/-】ボタンを押すと、音量を調整することができます。この時、ファイルメニュー上部のボリュームバーが連動して増減します。

- 再生可能ビットレートは、MP3(32 ~ 320kbps)、となります。可変ビットレートのファイルも再生できます。
- 動作異常となる場合があるので、対応ビットレート以外のファイルは絶対に再生しないでください。
- MP3 フォーマット以外の音楽ファイルには対応しておりません。

テンキーボタンを使って指定したファイルを再生する

タイトル番号を指定して頭出しすることができます。



リモコンのテンキーボタンで目的のタイトル番号を押します。

この時画面上部のタイトル番号の箇所、「--2/009」（テンキーボタンの「2」を押した場合）の様に、選択した番号が反転表示されるので、リモコンの【決定 / 再生】ボタンを押して決定してください。

○テンキーボタンの【10/0】は0になり、【11】、【12】は機能しません。

リピート再生



リモコンの【リピート】ボタンを押すたびに、「シャッフル」「ランダム」「シングル」「一回リピート」「フォルダーリピート」「フォルダー」の切り換えができます。

○シャッフルはフォルダに記録されている音楽ファイルを1回ずつ再生して停止します。ランダムは手動で再生を停止するまで、何度も再生しつづけます。

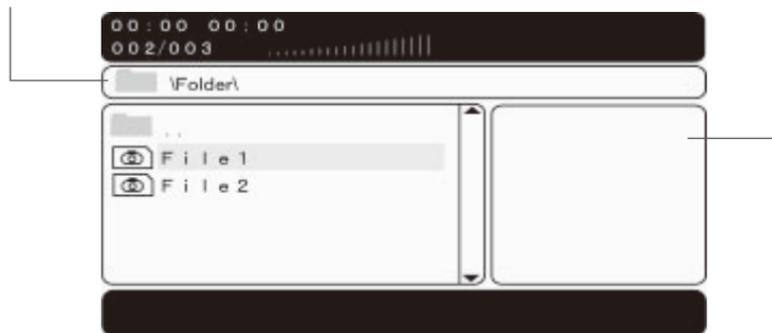
画像ファイルの表示

画像ファイルの表示

本機では、jpeg 形式の画像ファイルを表示することができます。対応形式の画像ファイルが収録されたディスクを挿入すると、下図のメニュー画面が表示されます。

①: ファイル番号 / 総ファイル数

②: プレビューウィンドウ



リモコンのカーソルボタンで再生したいファイルを選択し、リモコンの【決定 / 再生】ボタンを押すと、画像ファイルが表示されます。7～8秒するとディスクまたはフォルダ内の画像ファイルが、順番に切り換わって表示されます。表示中にリモコンの【メニュー】ボタンを押すことで、上図のメニュー画面へ戻ることができます。

再生中にリモコンの【STOP】ボタンを押すと、ディスク内の jpeg ファイルを縮小して一覧表示するサムネイル画面になります。サムネイル画面で「Slide Show」を選択すると、再び画像が順番に表示されます。「Prev」「Next」は、それぞれページ単位でサムネイル画面を切り換えます。リモコンのスキップボタンを押しても同じ動きをします。

サムネイル画面で「Help」を選択すると、ボタン操作の一覧を見ることができます。

○jpeg 形式以外の画像ファイルには対応していません。

テンキーボタンを使って指定したファイルを表示する

タイトル番号を指定して頭出しすることができます。ファイルメニュー画面、ファイル再生中のどちらの状態でも実行できます。



リモコンのテンキーボタンで目的のタイトル番号を押します。

この時画面上部のタイトル番号の箇所にも、「--2/009」（テンキーボタンの「2」を押した場合）の様に、選択した番号が反転表示されるので、リモコンの【決定 / 再生】ボタンを押して決定してください。再生中の場合は画面左上に「選択：--2」の様に表示されます。同様に【決定 / 再生】ボタンを押して決定してください。

○テンキーボタンの【10/0】は0になり、【11】、【12】は機能しません。

表示されている画像を回転させる



画像表示中、リモコンのカーソルボタンを押すと、「回転」と表示され、画像が回転又は反転して表示されます。

リピート表示



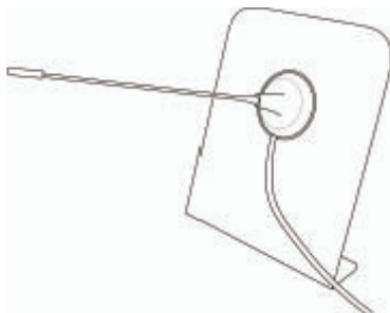
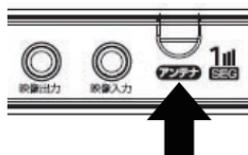
再生中、リモコンの【リピート】ボタンを押すたびに、「シャッフル」「ランダム」「シングル」「シングルピート」「全部リピート」「リピートオフ」の切り換えができます。

○シャッフルはフォルダに記録されている画像を1回ずつ再生して停止します。ランダムは手動で再生を停止するまで、何度も再生しつづけます。

ワンセグチューナー設定

準備

本機のワンセグアンテナ入力端子に付属の専用ワンセグアンテナを接続します。(受信感度が悪い場合は付属の卓上ワンセグアンテナ用パネルに取り付けると、より良い受信結果が得られる場合があります。)

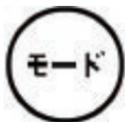


専用ワンセグアンテナを差し込みます

受信が悪い場合は卓上ワンセグアンテナ用
パネルにとりつけます

- 本機が受信できるのはワンセグのみになり、フルセグ放送やアナログ放送は受信できません。
- ワンセグ放送はエリアによって視聴できる放送局が異なります。
- テレビアンテナ線（F型の同軸ケーブル）は接続できません。
- 電波が弱いと視聴中に映像がコマ落ちしたり、ブロックノイズが出たりしますが、異常ではありません。

ワンセグ放送を視聴する



リモコンの【モード】ボタンを押して、「TV IN」を選択すると、ワンセグモードになります。



リモコンの【スキャン】ボタンを押すと視聴できる放送局をスキャンします。例として、以下のような画面が表示されますので、そのまましばらくお待ちください。

	P	R	E	S	E	T
9	8	6	7	5	4	
2	1					

スキャンが終わり、プリセット（割り当て）された放送局で1～12ボタンを押すとワンセグを視聴することができます。

- 放送局をスキャンした時に受信されず割り当てられなかった放送局はリモコンボタンの1～12を押しても反応しません。
- リモコンのサーチボタンを押すとプリセットされた放送局に関係無く放送局を1チャンネルごとにスキャンして視聴することができます。

番組情報の取得

画面表示

【画面表示】 ボタンを押すと現在視聴している放送局の情報を画面上部に表示することができます。

【クリア】 ボタンで表示を消去できます。

ニジテレビジョン	8
字幕 OFF	主 1
	

タイトル

【タイトル】 ボタンを押すと現在視聴している放送局の番組内容の情報を表示します。

【クリア】 ボタンで表示を消去できます。

番組内容	8	ニジテレビジョン
5/19 (月)	世界大自然の旅 総集編	
14:10 -		
15:57		
2006～2007年に放送された世界中の絶景の中から特に多くの視聴者からリクエストを寄せられた、ヒマラヤ山脈、グランドキャニオンの映像をお送りします。		
ナレーター 田中 一郎、鈴木 太郎 ほか		

設定

【設定】 ボタンを押すと現在視聴している放送局の今後の番組表を表示します。

【クリア】 ボタンで表示を消去できます。

番組リスト	5月19日 (月)	
8 ニジテレビジョン		
14:10-15:57	世界大自然の旅 総集編	
15:57-16:53	ゴルフ トーナメント大会	
15:53-17:54	ゴールド ニュース	



【CH リスト】 ボタンを押すと現在受信することができる番組の一覧が表示されます。

【クリア】 ボタンで表示を消去できます。

チャンネルリスト	
1	NHS 総合・東京
2	NHS 教育・東京
4	テレビ日本
5	夕日テレビ
6	NBS
7	東京テレビ
8	ニジテレビジョン

ワンセグ放送視聴時のその他の機能一覧

以下の機能がリモコンのボタンに割り当てられています。



画面サイズを切り替えます。(字幕放送を見やすくしたい時に使用します。)



1 つ前に視聴していたチャンネルに切り替えます。



チャンネルを降順で切り替えます。(例：1→12 方向)



チャンネルを昇順で切り替えます。(例：12→1 方向)



主、副、主 / 副を切り替えます。



字幕放送の場合に字幕を表示します。(字幕 1、字幕 2、字幕 OFF)

○【画面設定】 を使用すると画面の縦と横の比率が変化するのでご了承ください。

セットアップ画面の操作

設定

本機の設定を変更するには、セットアップ画面で設定します。

リモコンの【設定】ボタンを押すと、画面中央に下記のように表示されます。カーソルボタンで「一般設定」「画質設定」「その他の設定」「パスワードの変更」「設定メニューの終了」と画面が切り換わります。

決定
再生

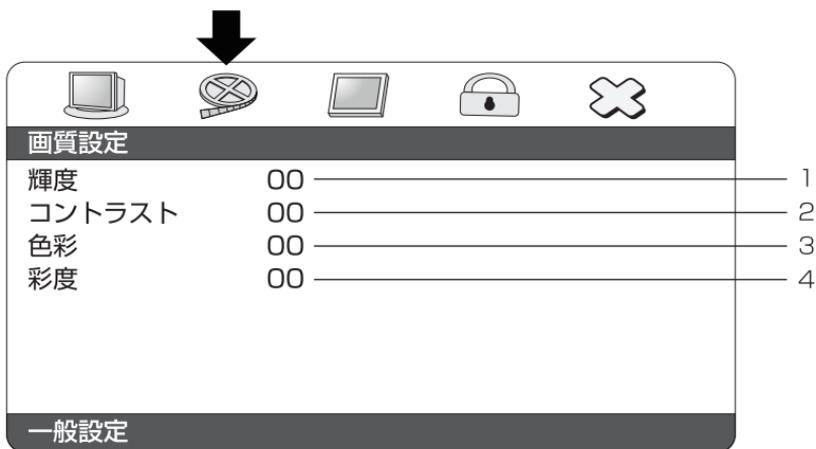
設定したい項目を選択して【決定 / 再生】ボタンを押してください。

一般設定



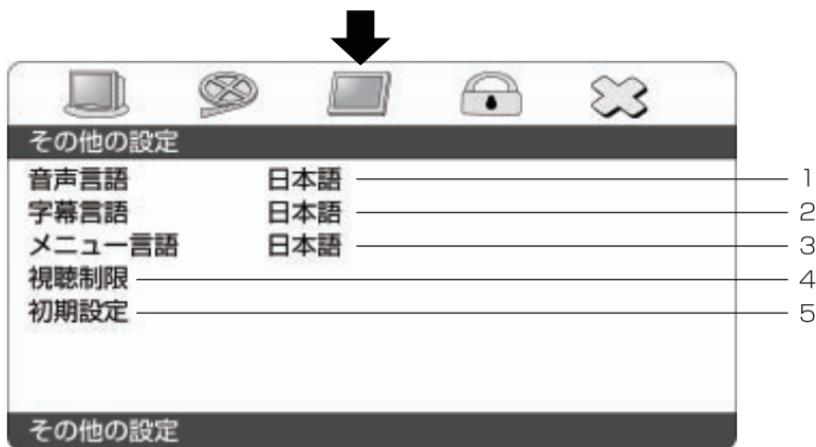
1. 画面モード 「ノーマル / PS」「ノーマル / LB」「ワイド」が選択できます。
2. テレビシステム 「PAL」「オート」「NTSC」が選択できます。日本は NTSC になります。
3. アングルマーク 「オン」「オフ」が選択できます。
4. 画面表示言語 「英語」「日本語」が選択できます。
5. スクリーンセーバー 「オン」「オフ」が選択できます。
6. ラストメモリ 「オン」「オフ」が選択できます。「オン」にすると DVD を前回の続きから再生します。

画質設定



1. 輝度 画面の輝度を「-20」～「+20」で調節できます。
2. コントラスト 画面のコントラストを「-16」～「+16」で調節できます。
3. 色調 画面の色調を「-9」～「+9」で調節できます。
4. 彩度 画面の彩度を「-9」～「+9」で調節できます。

画質設定



1. 音声言語 音声言語を変更できます。(選択可能な言語は下記参照)
2. 字幕言語 字幕言語を変更できます。(選択可能な言語は下記参照)
3. メニュー言語 メニュー言語を変更できます。(選択可能な言語は下記参照)
4. 視聴制限 視聴制限をすることができます。KIDSAFE/G/PG/PG 13/PGR/R/NC 17/ADULT を選択できます。
5. 初期設定 セットアップ画面の設定を初期値に戻します。

選択可能な言語は以下の通りになります。

英語／フランス語／スペイン語／中国語／日本語／韓国語／ロシア語／タイ語

- ディスクによっては、ディスクで決められている言語になり、音声設定や字幕設定、ディスクメニューの設定が有効にならない場合があります。
- ディスクによっては、メニュー画面を使って言語を選ぶようになっている場合があります。

パスワードの変更



視聴制限を変更する場合にパスワードが求められます。そのパスワードの設定をこの項目から変更することができます。「パスワード」を選択し、【決定 / 再生】ボタンで決定すると以下の画面が表示されます。

古いパスワード	<input type="text"/>
新しいパスワード	<input type="text"/>
パスワードの確認	<input type="text"/>
<input type="button" value="OK"/>	

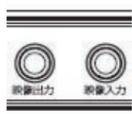
パスワードは数字4桁で設定できます。パスワードを変更する場合は、すでに設定してあるパスワードを「古いパスワード」の覧に入力してください。その後、カーソルが自動的に下に移動しますので「新しいパスワード」の覧に新しく設定したいパスワードを入力してください。さらに確認の為に「パスワードの確認」の覧にもう一度パスワードを入力し、「OK」ボタンで確定してください。

- 「古いパスワード」の初期値は「0000」になります。
- パスワードの入力覧の表示は数字で表示されません。「XXXX」で表示されます。
- 初期設定にリセットを行っても、パスワードはリセットされません。

音声 / 映像入出力

付属の AV 入出力用専用ケーブルを利用して、本機の映像や音声をテレビなどに出力したり、他の AV 機器からの映像を本機に入力したりすることができます。

音声 / 映像出力

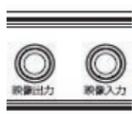


本機の電源を OFF 状態にして、本機右側面の「AV 出力」の記載がある端子に、付属の AV 入出力用専用ケーブルを接続します。

この状態で本機の電源を ON 状態にすると、本機の音声と映像が接続した AV 機器に出力されます。



音声 / 映像入力



出力同様に、本機の電源 OFF 状態にして、本機右側面の「AV 入力」の記載がある端子に、付属の AV 入出力用専用ケーブルを接続します。この状態で本機の電源を ON にします。その後、リモコンの【モード】ボタンを押してメニュー画面から「AV IN」を選択すると AV 機器の音声と映像が本機で表示されます。



故障かな？と思ったら

付属の AV 入出力用専用ケーブルを利用して、本機の映像や音声をテレビなどに出力したり、他の AV 機器からの映像を本機に入力したりすることができます。

電源が入らない ●専用 AC アダプタをコンセントへしっかりと差し込んでください。

映像が映らない ●電源は ON になっていますか？

再生できない ●本機で再生できるディスクか確認してください。
●DVDディスクはリージョン番号を確認してください。本機のリージョン番号は「2」です。
●ディスクが汚れている場合は、きれいにふいてください。
●ディスクはラベル面を上正しくセットしてください。
●ディスクがトレイに正しくセットされているか確認してください。
●寒いところから急に暖かいところに持ってきたときなどに、レンズ部に露が付くことがあります。1～2時間放置してください。
●セットアップ画面の「初期設定ページ」の設定を確認してください。

映像が白黒になる ●ディスクの映像タイプを確認してください。

映像が乱れる ●ディスクが汚れている場合は、きれいにふいてください。
●サーチ再生中は多少乱れが出ることがありますが、故障ではありません。
●本機、リモコンの音量レベルを確認してください。

音声がでない ●再生一時停止中、ステップ再生中に音声は出ません。
●セットアップ画面の設定を確認してください。

リモコンがきかない ●電池の+、-の向きを確認してください。
●電池が消耗している場合は新しいものと交換してください。
●リモコンを本機のリモコン受光部に向けて操作してください。
●リモコンとリモコン受光部の間の障害物を取り除いてください。

字幕言語が
切り換えられない

- 字幕の入っていないディスクでは切り換え出来ません。
- 複数の字幕の入っていないディスクでは切り換え出来ません。
- 【字幕】ボタンで切り換えられないディスクの場合、ディスクのメニュー画面などで切り換えできる場合があります。

字幕が出ない

- 字幕の入っていないディスクでは字幕は表示されません。
- 字幕が「オフ」になっている場合は、【字幕】ボタンで切り換えてください。

音声言語が
切り換えられない

- 複数の音声の入っていないディスクでは切り換え出来ません。
- 【音声】ボタンで切り換えられないディスクの場合、ディスクのメニュー画面などで切り換えできる場合があります。

アングルを変えて
見ることができない

- 複数のアングルの入っていないディスクでは切り換え出来ません。
- 複数のアングルが記録されている場面でのみ切り換え出来ます。

4：3で収録された
映像を、4：3で見
ることができない

- リモコンの【画面設定】ボタンを押した後に 左右のボタンで表示画面サイズを「16：9」から「4：3」に変更してください。

ワンセグ放送を
視聴できない

- 鉄筋コンクリートのビル屋内などでは電波が受信しにくくなります。電波の受信しやすい、窓際の近くなどでお使いください。

すべての設定を
初期設定に戻したい

- セットアップ画面の「その他の設定」から「初期設定」を選択し、工場出荷時の設定に戻してください。

静電気や落雷、他の機器との干渉により、本機が正常に動作しない場合があります。その際は、本機の電源をオフにしてからオンにする、または電源をオフにしてからいったん電源コードを抜き、再び差し込んでから電源をオンにすることにより正常動作になる場合があります。

仕様

製品型番	GHV-PDV751ST
スクリーン	7型ワイドTFT液晶(16:9)
スクリーン画素数	480×234ピクセル
再生可能ディスク	DVDビデオ/ビデオCD/オーディオCD CD-R/CD-RW/DVD±R/DVD±RW/DVD+R DL
再生可能フォーマット	MPEG1/MPEG2/XviD/MP3/jpeg
信号方式	NTSC/PAL
音声周波数特性	20Hz～20KHz 88±3dB
S/N比	90dB以上
ダイナミックレンジ	90dB以上
ワンセグチューナー	UHF13～62ch(オートサーチ機能搭載、視聴のみ録画不可)
搭載端子	ワンセグアンテナ入力端子×1 3.5φヘッドフォン出力端子×1 専用AV入力端子×1 専用AV出力端子×1
搭載カードスロット	SDカードスロット×1
電源	12V/0.83A(ACアダプタより給電) DC12V(車載用シガソケット)
専用バッテリーパック	7.4V 1850mAh
バッテリー再生時間	約2.5時間
バッテリー充電時間	約3.5時間
消費電力	最大6W
動作温度範囲	0℃～40℃
動作湿度範囲	0～75%(結露なきこと)
外形寸法	W219mm×D152.5mm×H43.7mm(本体のみ)
重量	約824g(本体のみ)

- ・再生可能ディスクは全てのディスクを保障するものではありません。
- ・再生可能フォーマットは全てのファイルを保障するものではありません。
- ・連続再生時間、充電時間は目安であり、使用条件やバッテリー状況などの影響で異なります。
- ・仕様および本機のデザインは、改良のため予告なしに変更することがあります。

製品構成

製品構成	・ GHV-PDV751ST (本体)	1 台
	・ 専用リモコン	1 個
	・ リモコン用電池 (CR2025 取付済み)	1 個
	・ 専用 AV 入出力ケーブル	1 本
	・ 専用 AC アダプタ	1 個
	・ 専用カーシガレットアダプタ (12V 車専用)	1 個
	・ 専用ワンセグアンテナ	1 本
	・ 卓上ワンセグアンテナ用パネル	1 個
	・ 専用キャリングバック	1 個
	・ 取扱説明書 (本書)	1 部
	・ 1 年間保証書	1 部

故障修理について

故障・修理についてのお問合せは、下記のサービス窓口にてご相談ください。

サポート窓口	グリーンハウス カスタマサポート
URL	http://www.green-house.co.jp/
サポートダイヤル	03-5421-5749
受付時間	10:00～12:00 / 13:00～17:00（弊社営業日のみ）
FAX	03-5421-2266（24時間受付）
住所	〒153-0013 東京都渋谷区恵比寿 1-20-22 三富ビル4階

カスタマサポートダイヤルの時間は、予告なく変更する場合があります。ご確認はホームページにてお願い致します。

サポートを受ける為にはユーザー登録が必要になります。当社ホームページよりご登録お願い致します。ご使用上のご質問、お問い合わせは当社ホームページ内のお問い合わせフォームよりお願い致します。
(<http://www.green-house.co.jp/support/index.html>)

- ◆本書の内容の一部又は全部を無断転載することは固くお断り致します。
- ◆本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。
- ◆本書に記載した会社名・商品名は、各社の商標又は登録商標です。
- ◆本書の内容については万全を期して作成いたしました。が、万一誤りや記載漏れ等お気づきの点がありましたら、お買い上げの販売店までご連絡ください。
- ◆乱丁、落丁はお取替えいたしますので、お買い上げの販売店までご連絡ください。



GHV-PDV751ST

 **GREEN HOUSE** 株式会社 グリーンハウス

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-20-22 三富ビル4F
テクニカルサポートダイヤル TEL : 03-5421-0580
グリーンハウスホームページ : <http://www.green-house.co.jp/>

Ver.1.0